



Mutsu General Hospital

むつ総合病院



研修医日記

作成者：立石 哲則（1年次）

少しずつ夏の暑さも忘れ、肌寒さを感じる季節となりました。

私が下北に来て働き始めてから早くも5カ月。光陰矢の如しとは上手く言ったもので、前回日記を書いたのをつい先日のように感じています。

私は今、消化器内科で研修を行っています。上級医の先生に1対1で指導して頂いておりますが、毎日「さあ次はどうしますか？」と問いを投げかけられる度、ない頭をフル回転させて（結局わからないことが多いですが）考えながら日々の診療にあたっております。

話は季節に戻りますが、むつで過ごす初めての秋です。色んな秋があると思いますが、自分としてはやはり食欲の秋ですかね。店頭で秋刀魚や果物が並び始めました。海の幸、山の幸。下北の秋の味覚に期待大です。

写真は去年、国試勉強の息抜きに友人たちと紅葉を観に行った時のものです。景色の美しさにひと時勉強のことを忘れ、下らない話で盛り上がったのを思い出します。先日、10月は久々に集まろうと話に上がりました。あの頃から何が変わって何が変わらないのか。再会を楽しみに明日からも頑張ります。



城ヶ倉大橋からの紅葉。やや散って時機を逸した感じが否めませんが…絨毯の様でした。

※日記の作成日と当ページへの掲載日は異なる場合があります。